



平成24年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ワンダーコーポレーション

コード番号 3344

URL <http://www.wonder.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇津木 雅美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 塚田 英雄 (TEL) 029 (853) 1313

四半期報告書提出予定日 平成23年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年2月期第1四半期の連結業績(平成23年3月1日～平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年2月期第1四半期 | 14,654 | △5.9 | 124 | 14.9 | 145 | 15.4 | △479 | — |
| 23年2月期第1四半期 | 15,579 | △2.4 | 108 | △72.3 | 126 | △67.5 | 37 | △78.4 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年2月期第1四半期 | △9,375.76 | — |
| 23年2月期第1四半期 | 707.01 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年2月期第1四半期 | 27,429 | 10,028 | 36.4 | 195,201.81 |
| 23年2月期 | 27,431 | 10,635 | 38.6 | 207,078.96 |

(参考) 自己資本 24年2月期第1四半期 9,984百万円 23年2月期 10,591百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年2月期 | — | 0.00 | — | 2,500.00 | 2,500.00 |
| 24年2月期 | — | — | — | — | — |
| 24年2月期(予想) | — | 0.00 | — | 2,500.00 | 2,500.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成24年2月期の連結業績予想(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|-------|------|-------|--------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 29,000 | △6.3 | △240 | — | △220 | — | △1,050 | — | △20,528.26 |
| 通期 | 62,500 | △4.8 | 460 | △46.3 | 520 | △44.9 | △640 | — | △12,512.46 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 24年2月期1Q | 54,036株 | 23年2月期 | 54,036株 |
| 24年2月期1Q | 2,887株 | 23年2月期 | 2,887株 |
| 24年2月期1Q | 51,149株 | 23年2月期1Q | 53,459株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 4 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 4 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 4 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 【第1四半期連結累計期間】 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |
| 4. 補足情報 | 10 |
| セグメント別商品別販売実績 | 10 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び原子力発電所の事故の影響により、消費マインドの低下や電力不足がもたらす国内景気の不透明感が急速に高まってまいりました。この震災により、当社グループにおきましては、東北・関東地区の一部店舗が被災し、当初は85店舗の営業を停止しましたが、店舗の復旧に向けて鋭意努めました結果、平成23年5月10日現在、全ての店舗が営業再開となりました。

このような状況の中、当社グループのエンタテインメント事業におきましては、「店舗はお客様に対する情報発信の場」という考え方のもと、フルHD画質で全店同時に情報発信できるデジタルサイネージシステム（電子看板）をこれまでの音楽ソフト・ゲーム売場に加え、書籍・化粧品売場にも導入いたしました。また、新たな試みとして、デジタル戦略会社である株式会社角川コンテンツゲートと共同で、WonderG00の店頭において、雑誌、書籍、コミックを購入されたお客様を対象に、電子書籍やオリジナル待受画像を無料でダウンロードできる施策を行いました。

商品面におきましては、音楽ソフトや書籍・コミックがビッグタイトルの発売等により堅調に推移したものの、ゲームソフトや映像ソフトでは震災に伴う発売自粛等の影響により、厳しい状況が続きました。

店舗面におきましては、WonderG00総和店を移転増床し、WonderG00古河店として新たにリニューアルいたしました。なお移転に伴い、店舗運営効率化の観点からインショップであるWondercafé総和店を閉鎖した結果、当第1四半期連結会計期間末の直営店舗数は95店舗、F C店舗数は24店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は14,654百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は124百万円（前年同期比14.9%増）、経常利益は145百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

四半期純損失は、「資産除去債務に関する会計基準」の適用に伴う影響額224百万円、災害による損失292百万円の計上等により479百万円（前年同期の四半期純利益は37百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、13,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ539百万円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が71百万円増加したものの、現金及び預金が356百万円、売掛金が275百万円減少したことによるものです。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、13,575百万円となり、前連結会計年度に比べ537百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が23百万円減少したものの、有形固定資産が146百万円、投資その他の資産が413百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、13,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円増加いたしました。これは主に買掛金が628百万円、1年以内返済予定の長期借入金が279百万円減少したものの、短期借入金が450百万円、未払費用が147百万円、災害損失引当金が108百万円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、4,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ538百万円増加いたしました。これは主に資産除去債務が469百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、10,028百万円となり、前連結会計年度末に比べ607百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失479百万円の増加と、剰余金の配当127百万円の支払いによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ356百万円減少し、1,392百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に減価償却費222百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額224百万円、災害による損失292百万円及び売上債権の増加により275百万円資金が増加したものの、税金等調整前四半期純損失435百万円、仕入債務の減少628百万円及びその他450百万円資金が減少したことにより405百万円の減少（前年同四半期は496百万円の資金の減少）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金・保証金の回収により86百万円増加したものの、有形固定資産の取得による支出117百万円により、64百万円の減少（前年同四半期は291百万円の資金の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により125百万円減少したものの、借入金が259百万円（短期借入金並びに長期借入金の合計額）増加したことにより、113百万円の増加（前年同四半期は8百万円の資金の増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月14日付で公表しました連結業績予想の変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法を採用しております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

(「資産除去債務に関する会計基準」等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益が6,695千円減少し、税金等調整前四半期純損失が231,017千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は452,529千円であります。

表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,392,381 | 1,748,969 |
| 売掛金 | 701,974 | 977,371 |
| 商品 | 8,685,271 | 8,688,199 |
| 貯蔵品 | 19,188 | 14,411 |
| 未収入金 | 1,495,873 | 1,578,624 |
| 繰延税金資産 | 839,877 | 768,424 |
| その他 | 725,028 | 625,205 |
| 貸倒引当金 | △5,732 | △7,634 |
| 流動資産合計 | 13,853,864 | 14,393,571 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 5,009,230 | 4,777,075 |
| その他(純額) | 1,569,400 | 1,654,818 |
| 有形固定資産合計 | 6,578,631 | 6,431,894 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 9,006 | 18,013 |
| その他 | 323,168 | 337,510 |
| 無形固定資産合計 | 332,175 | 355,524 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 4,801,277 | 4,852,985 |
| その他 | 1,943,093 | 1,477,732 |
| 貸倒引当金 | △79,715 | △79,865 |
| 投資その他の資産合計 | 6,664,655 | 6,250,853 |
| 固定資産合計 | 13,575,462 | 13,038,271 |
| 資産合計 | 27,429,326 | 27,431,842 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,141,036 | 5,769,723 |
| 短期借入金 | 3,200,000 | 2,750,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,347,976 | 1,627,826 |
| 未払法人税等 | 303,804 | 266,026 |
| 賞与引当金 | 279,103 | 142,177 |
| ポイント引当金 | 1,218,973 | 1,237,133 |
| 災害損失引当金 | 108,620 | — |
| その他 | 1,574,577 | 1,314,243 |
| 流動負債合計 | 13,174,091 | 13,107,129 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,443,812 | 2,354,606 |
| 退職給付引当金 | 177,062 | 173,081 |
| 長期預り保証金 | 307,408 | 304,383 |
| 資産除去債務 | 469,448 | — |
| その他 | 829,379 | 857,013 |
| 固定負債合計 | 4,227,110 | 3,689,084 |
| 負債合計 | 17,401,202 | 16,796,213 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 資本剰余金 | 2,360,793 | 2,360,793 |
| 利益剰余金 | 5,477,598 | 6,085,031 |
| 自己株式 | △212,931 | △212,931 |
| 株主資本合計 | 9,984,361 | 10,591,794 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 15 | 87 |
| 評価・換算差額等合計 | 15 | 87 |
| 新株予約権 | 43,747 | 43,747 |
| 純資産合計 | 10,028,124 | 10,635,629 |
| 負債純資産合計 | 27,429,326 | 27,431,842 |

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高 | 15,579,762 | 14,654,087 |
| 売上原価 | 11,558,842 | 10,761,453 |
| 売上総利益 | 4,020,920 | 3,892,634 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,912,774 | 3,768,343 |
| 営業利益 | 108,145 | 124,290 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 12,710 | 11,887 |
| 受取手数料 | 21,990 | 21,119 |
| その他 | 19,867 | 19,111 |
| 営業外収益合計 | 54,569 | 52,118 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 32,825 | 30,444 |
| その他 | 3,437 | 81 |
| 営業外費用合計 | 36,263 | 30,525 |
| 経常利益 | 126,451 | 145,883 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 566 | 2,052 |
| 災害見舞金 | — | 13,060 |
| 特別利益合計 | 566 | 15,112 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 6,643 | 15,054 |
| 減損損失 | — | 64,736 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 224,321 |
| 災害による損失 | — | 292,722 |
| 特別損失合計 | 6,643 | 596,834 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 120,375 | △435,838 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 114,321 | 30,639 |
| 法人税等調整額 | △31,742 | 13,082 |
| 法人税等合計 | 82,579 | 43,722 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | — | △479,560 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 37,795 | △479,560 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 120,375 | △435,838 |
| 減価償却費 | 236,129 | 222,497 |
| 減損損失 | — | 64,736 |
| のれん償却額 | 9,006 | 9,006 |
| 株式報酬費用 | 5,545 | — |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 137,641 | 136,925 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 4,767 | 3,980 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △39,325 | △18,159 |
| 受取利息及び受取配当金 | △12,710 | △11,887 |
| 支払利息 | 32,825 | 30,444 |
| 固定資産除却損 | 6,643 | 15,054 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 224,321 |
| 災害見舞金 | — | △13,060 |
| 災害による損失 | — | 292,722 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 100,081 | 275,396 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △94,880 | △27,998 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △847,460 | △628,686 |
| その他 | 141,499 | △450,570 |
| 小計 | △199,861 | △311,114 |
| 利息及び配当金の受取額 | 135 | 12 |
| 利息の支払額 | △39,846 | △32,482 |
| 災害見舞金受取額 | — | 13,060 |
| 災害による損失支払額 | — | △68,898 |
| 法人税等の支払額 | △257,047 | △6,361 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △496,619 | △405,783 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △301,708 | △117,809 |
| 無形固定資産の取得による支出 | — | △16,919 |
| 貸付金の回収による収入 | 750 | — |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △54,562 | △14,745 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 71,424 | 86,310 |
| その他 | △7,000 | △912 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △291,096 | △64,076 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 750,000 | 450,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 550,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △585,662 | △740,644 |
| リース債務の返済による支出 | △22,047 | △20,591 |
| 配当金の支払額 | △133,647 | △125,491 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 8,643 | 113,273 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △779,072 | △356,587 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,104,987 | 1,748,969 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,325,914 | 1,392,381 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

セグメント別商品別販売実績

(単位：百万円、%)

| 商品名 | | 当第1四半期連結会計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日) | | 前年 同期比 |
|------------------|--------|---|-------|-----------|
| | | 金額 | 構成比 | |
| ゲームソフト 及び関連商品 | 新品 | 2,427 | 16.6 | — |
| | 中古品 | 1,343 | 9.2 | — |
| | 卸売 | 669 | 4.6 | — |
| | 計 | 4,440 | 30.3 | — |
| 音楽ソフト | 新品 | 805 | 5.5 | — |
| | 中古品 | 362 | 2.5 | — |
| | 卸売 | 198 | 1.4 | — |
| | 計 | 1,366 | 9.3 | — |
| 映像ソフト | 新品 | 408 | 2.8 | — |
| | 中古品 | 354 | 2.4 | — |
| | 卸売 | 135 | 0.9 | — |
| | 計 | 898 | 6.1 | — |
| 書籍 | 新品 | 3,192 | 21.8 | — |
| | 中古品 | 163 | 1.1 | — |
| | 卸売 | 438 | 3.0 | — |
| | 計 | 3,793 | 25.9 | — |
| 化粧品 | 新品 | 460 | 3.1 | — |
| | 卸売 | 39 | 0.3 | — |
| | 計 | 500 | 3.4 | — |
| 携帯電話 | 新品 | 1,248 | 8.5 | — |
| レンタル | レンタル | 848 | 5.8 | — |
| その他 | その他 | 510 | 3.5 | — |
| WonderG00事業 | 新品 | 8,543 | 58.3 | — |
| | 中古品 | 2,224 | 15.2 | — |
| | レンタル | 848 | 5.8 | — |
| | その他 | 510 | 3.5 | — |
| | 卸売 | 1,479 | 10.1 | — |
| 計 | 13,606 | 92.8 | — | |
| リユース商品 | | 977 | 6.7 | — |
| その他 | | 53 | 0.4 | — |
| WonderREX事業 | 計 | 1,031 | 7.0 | — |
| 報告セグメント計 | | 14,637 | 99.9 | — |
| その他 | 計 | 16 | 0.1 | — |
| 合計 | | 14,654 | 100.0 | — |

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。

3 F C事業及びその他の卸売事業の売上高は、各セグメントに配賦されております。